２０２６年（Ｒ８年）６月２５日(木)　１８時３０分より
國學院大學　院友会館 ３階・大会議室

２０２６年（令和８年度）　第２回・関東学生卓球連盟
理事会・会議資料

【開会】

葛西会長挨拶。

定足数確認。　会長１名・副会長２名・理事３４⇒構成員総数３７人

現地出席	２８名（予定）
リモート出席	４名（予定）
委任状出席	１名（予定）
出席者合計	３３名（予定）
	⇒構成員の過半数のため定足数を満たし、理事会成立
欠席	４名（予定）

議事録署名人指名

【議事】

議　　題

【報告事項】

１）登録状況報告

・ 男子・前年　８０チーム　→　今年　８３チーム
　女子・前年　６９チーム　→　今年　７１チーム
　合計・前年１４９チーム　→　今年１５４チーム
・ 登録人数は、２０１９年（令和元年）以来、７年ぶりに２,３００人を超える見込み。（但し、コロナ前の令和元年までは２,４００人台）

２）各事業報告

・ 事業日程表参照　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ３

３）日卓協・日学連報告　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ４～１０

４）その他

①コンプライアンス関連情報提供の件
②関東春季リーグ戦でビデオ判定を導入した件で発生した事例報告　Ｐ１１
③来年度・２０２７年（Ｒ９）事業計画内定状況　・・・・・・・・Ｐ１２

【協議事項】

１）前回理事会継続審議事項の件

・ 日学連経由・毎日新聞社・博報堂からの大会協賛提案の件　Ｐ１３～１７
・ ビデオ判定制度の件

２）横浜インカレの準備の件

3）リーグ戦追加登録手続の変更について（武藤理事からの提案）

◉第8条　リーグ戦出場資格

現状春季については4月中旬迄の登録期限。『転入等』

〇登録期限の延長の可否。否の理由があれば教えて頂きたい。

〇登録人数15人の一部〈5名程度〉入替、追加登録の可否。

→　リーグ戦全体として

４月末の幹事校講習会を３部以下の開会式とする。

６月頭の入替戦を閉会式とする。

個別のブロック（２６ブロック）はバラバラに行われる。

追加登録の周知徹底、登録数に応じたプログラム配布など、

個別のブロックの開催時期に応じてバラバラに対応することは困難。

現行、本登録（３月末）、追加登録（４月上旬）、入替戦用追加登録（５月末）の３本だてで追加登録は可能。

・　本登録（３月末）はプログラムに載る。

・　追加登録（４月上旬）は原則プログラムに載らない。

（実際は間に合わせて載せていることが多い）

お勧めは、本登録で１０名程度（主に２年生以上）を登録し、

追加登録で５名程度を登録するスタイル。

変更は「削除と追加」の組み合わせであり、事務処理の煩雑化と倍増、

周知徹底の点から困難。

4）リーグ戦関連・提案

・　７点制の１番ダブルス化に関する評価

・　５点制の１番ダブルス化に関する検討

該当校へのアンケート調査の意義

5）その他

【閉会】

事務連絡。（連絡先調査の協力依頼）

副会長挨拶。

2026年(令和8年)・関東学生卓球連盟・事業日程

関東	日本	事業名	期日	会場
関		歓送迎会	2／11(水・祝) PM5:00～	國學院大・院友会館・地下1階・大ホール
関		第1回代議員会	3／21(土) PM1:00～	リモート開催
関		関東学連・関東高体連合同強化事業	4／11(土)	中央大学・多摩キャンパス・第1体育館・卓球場
	日	日本リーグ・日学連・高体連・合同強化事業	4／10(金)～12(日)	群馬県桐生市・桐生市ガススポーツセンター
関		コンプライアンス・インティグリティー・反ハラスメント講習会	4／19(日)PM1:00～	早稲田大学・早稲田キャンパス・8号館・106教室
関		公認審判講習会	4／19(日)PM2:00～	早稲田大学・早稲田キャンパス・8号館・106教室
関		関東新人戦	5／ 4(月)～ 6(水)	駒沢体育館
関		春季リーグ戦		
		幹事校講習会	4／29(水・祝) PM1:00～	リモート開催
		1部リーグ	5／19(火)～21(木)	所沢市民体育館
			5／23(土)～24(日)	代々木第2体育館
		2部リーグ	5／19(火)～21(木)	所沢市民体育館
		入替戦	6／13(土)	駒沢屋内球技場
関		インカレ・関東予選	5／29(金)	駒沢体育館
関		関東学生選手権	6／10(水)～12(金)	所沢市民体育館
	日	第95回 全日本大学総合選手権・団体の部(旧・全日本大学対抗)	7／15(水)～18(土)	横浜武道館
関		関東学生チームカップ		
		〃 ・Cブロック(5・6部)	8／ 3(月)	所沢市民体育館
		〃 ・Bブロック(3・4部)	8／ 3(月)～ 4(火)	所沢市民体育館
関		全日学・関東予選	8／ 5(水)～ 6(木)	所沢市民体育館
関		関東学生チームカップ		
		〃 ・Aブロック(1・2部)	8／25(火)～26(水)	駒沢体育館
関		秋季リーグ戦		
		幹事校講習会	8／29(土) PM1:00～	リモート開催
		1部リーグ	9／14(月)～16(水)	港区スポーツセンター
			9／25(金)～26(土)	代々木第2体育館
		2部リーグ	9／14(月)～16(水)	港区スポーツセンター
		入替戦	10／10(土)	駒沢屋内球技場
	日	第92回 全日本大学総合選手権・個人の部(旧・全日本学生選手権)	10／29(木)～11／1(日)	鹿児島県鹿児島市 愛ハウジングアリーナ松元
	日	日韓交流戦	11／ 4(水)～ 8(日)(予定)	韓国
	日	第22回全日本学生選抜選手権	11／20(金)～22(日)	北海道・北ガスアリーナ札幌
関		会長杯(A・Bブロックとも)	11／22(日)～24(火)	駒沢屋内球技場

↑ ↑
「日」は、日学連関連事業
「関」は、関東学連関連事業

◎関東学連理事会(6/25)報告用

【JTTA関係報告】

①2026年度国際大会の説明　※ユース大会を除く

1)ITTF男女ワールドカップ	～ 済み～	中国(特別行政区)マカオ
2)ITTF世界卓球選手権大会(団体戦)	～ 済み～	ロンドン・イギリス
3)WTTチャンピオンズ横浜BUNTAI	8/4～9	横浜市・横浜BUNTAI
4)OCAアジア競技大会(アジアオリンピック評議会)	9/20～28	愛知県・スカイホール豊田
5)ITTF・ATTU卓球選手権(団体戦・個人戦)	10/19～25	タシケント・ウズベキスタン

②2027韓国ユニバ情報

1) 事業名	FISUワールドユニバーシティゲームズ(2027/忠清道)
2) 開催日	2027年8月1日～12日(12日間)
3) 開催地	韓国、大田(Deajeon)、世宗(Sejong)、忠清北道(Chungbuk)、忠清南道(Chungnam)

今後、ITTF→JTTA経由で入るレギュレーションについて、正確に把握し準備を進めていく。

③環境委員会　　JTTA加藤常務理事より、日学連より関東学連理事の多賀康之氏(立教大OB)を推挙してほしいとの要請があり、多賀氏の出身母体を日学連とすることを了承した。
(※2/28JTTA執行代表者会議にて)

【日学連関係報告】

①役員改選

板垣理事長より、2026年度の新役員を以下のとおり提案があり承認された。社員総会で承認されたとおり、正社員は9名のみとし、本理事会で、代表理事(会長)、常任理事「副会長4名＋支部割り当て16名」＝21名

幹事長1名、会計1名、書記1名＋常任幹事9名＋幹事9名、学生理事＝21名　＝理事総数42名を承認した。

※今回監事となった太田和都氏は、中嶋氏の残任期間の2年間の任期から務めることになる。

※以下に新役員を示す。

会長	中村　守孝（関東）	幹事長	山崎　響己（関東）
副会長	髙島　規郎（関西）	会計	久成　瑛介（関東）
副会長	牛山　幸彦（北信越）	書記	伊藤　夏歩（関東）
副会長	大元　　司（東海）	常任幹事	奥山　湊斗（北海道）
副会長	葛西　順一（関東）	常任幹事	前田　航希（東北）
理事長	板垣　賢一（関東）	常任幹事	中村　　光（関東）
副理事長	中村　秀樹（東海）	常任幹事	宮田聡一郎（北信越）
副理事長	鄭　　泰應（関東）	常任幹事	小野　友寛（東海）
副理事長	峯山　健一（関西）	常任幹事	嵯峨山美紅（関西）
常任理事	藤倉　健太（北海道）	常任幹事	高山　唯登（中国）
常任理事	小田桐憲仁（東北）新任	常任幹事	酒井　琉偉（四国）
常任理事	池田由美子（関東）	常任幹事	本多　　渚（九州）
常任理事	江尻　雄一（関東）	幹事	須甲章太郎（北海道）
常任理事	長崎　隆志（関東）	幹事	安積　昴亮（東北）
常任理事	野村　智宏（北信越）	幹事	掘金　明花（関東）
常任理事	米塚　雅弘（東海）	幹事	中村　聡里（北信越）
常任理事	久保　　陽（関西）	幹事	髙木三思朗（東海）
常任理事	川波　　豊（関西）新任	幹事	下村啓次郎（関西）
常任理事	村上　和滉（中国）新任	幹事	表　　暁斗（中国）
常任理事	山本登志弘（九州）	幹事	大政　俐緒（四国）
常任理事	竹中　宏旭（四国）新任	幹事	伊藤　理紗（九州）

会長(代表理事1名)、副会長(常任理事4名)
(支部割り当て)常任理事16名　＝　21　　名

学生理事　＝　21 名
理事総数　＝　42 名

監事	鈴木　達也（関東）
監事	太田　和都（関西）

監事　　2 名

※名誉職を以下に示す。

名誉会長	児玉　圭司	顧問	吉田　房彦	参与	北原　滋夫
名誉顧問	河田　正也	顧問	久保田盛夫	参与	武山　嘉成
		顧問	甘竹　秀雄	参与	原田　宣亮
参事	本吉　　敏	顧問	松崎 キミ代	参与	齊藤　　進
参事	若江　　進	顧問	松原　暁美	参与	濵田　美穂
参事	高橋　　仁	顧問	勝　　英雄	参与	西村　卓二
参事	具志堅　隆	顧問	竹内　敏子	参与	中嶋　常夫 新任
参事	野嶋　仁志 新任	顧問	鈴木　一雄		
		顧問	柴田　幸男		

※公益財団法人 日本卓球協会への派遣

評議員	2028年6月まで	濵田 美穂
理事	2026年6月まで	板垣 賢一
加盟団体代表者	2028年6月まで	髙島 規郎
執行代表者	2028年6月まで	板垣 賢一
段級制委員会	2028年6月まで	鈴木 達也
ルール審判委員会	2028年6月まで	野村 智宏
組み合わせ委員会	2028年6月まで	中村 秀樹
環境委員会	2027年6月まで	多賀 康之

※公益財団法人 日本オリンピック委員会への派遣

ユニバーシアード委員	2028年6月まで	鄭　　泰應

以上承認

②2026年度事業計画(案)

◎板垣理事長より基本的な考え方として所信が語られた。本年度は主催する3大会の着実な成功と、次年度に控えた韓国ユニバに向けた取り組みを最重要として計画したい。

また候補選手が決まり次第 WTTプロツアーに派遣しワールドランキングを上げる努力をしたい。なんとか決勝で中国と対戦する状況を作れるよう対応する。

高体連との強化事業は、一昨年同様「日本リーグ」も参加。4/10～12　群馬県桐生市開催。

復興支援講習会は、2024年1月1日、死者行方不明者594名、(災害関連死f含む)の大災害に見舞われた、石川県にて計画中。※その後10月3日(土)、4日(日)に内定。

日韓交流は、韓国開催、羽田発着で調整中。※11月4日(水)～8日(日)内定。

※以下に2026年度『事業計画(案)』を示す。

一般社団法人 日本学生卓球連盟
2026年度　事業計画(案)

2026 年　6 月　3 日現在

事 業 名	会 期	会 場
日学連講習会(北信越学連)	3月4日(水)～6日(金)	新潟県柏崎市 新潟工科大学
日学連講習会(中国学連)	3月10日(火)～11日(水) ※高島副会長講師	岡山県岡山市 岡山大学清水記念体育館
日本リーグ・日学連・高体連合同強化事業	4月10日(金)～12日(日)	群馬県桐生市 桐生市ガススポーツセンター
第95回 全日本大学総合卓球選手権大会 (団体の部)	7月15日(水)～18日(土)	神奈川県横浜市 横浜武道館
2026日学連復興支援講習会	10月3日(土)～4日(日)	石川県 能登方面
第92回 全日本大学総合卓球選手権大会 (個人の部)	10月29日(木)～11月1日(日	鹿児島県 (松元平野岡体育館) あいハウジングアリーナ松元
2026 韓国・日本大学生卓球交流戦	11月4日(水)～8日(日)	韓国開催 開催地　未定
第22回 全日本学生選抜卓球選手権大会	11月20日(金)～22日(日)	北海道札幌市 北ガスアリーナ札幌46

③卓球メーカー3社との、強化賛助金、年間協賛金の契約について

例年通り強化賛助金(タマス-100万円、VICTAS-30万円)、年間協賛金(Nittaku-50万円)を
いただく契約をした旨、報告。

⑤2026年度主催2大会各支部出場枠数

【大会名→】	インカレ（団体の部）		全日学(個人の部)			
【支部名↓】	男子	女子	男子単	女子単	男子複	女子複
北海道	2	2	8	8	4	4
東北	3	2	14	8	7	4
北信越	2	2	13	8	7	4
関東	12	12	76	60	37	29
東海	4	4	23	21	13	11
関西	7	8	34	34	17	17
中国	4	4	16	9	8	4
四国	2	2	8	8	4	4
九州	4	4	16	12	8	6
計	40	40	208	168	105	83

※無条件出場は、この枠数には含めない。(下記男女各々8校)

【男子】

中央大学、早稲田大学、朝日大学、筑波大学、明治大学、愛知工業大学、専修大学、日本体育大学

【女子】

愛知工業大学、東洋大学、中央大学、立命館大学、日本体育大学、金城大学、國學院大學、筑波大学

⑥2026年度主催3大会使用球(確認)

横浜インカレ	鹿児島全日学	札幌選抜
Nittaku	タマス	VICTAS

⑦吉山僚一(日本大学)が(個人の部)を棄権した件について

第2回理事会で、本人、および監が「厳重注意」処分となり「顛末書」の提出を求められ対応された。文面は状況を理解し、事実確認～今後の取り組みについて、十分な反省のもと提出されており、日学連としては、ここまでの対応で了承することとした旨、報告。

⑧2027年度事業計画(案)

・団体の部　関東学連　7月14日(水)～17日(土)(内定)　横浜武道館(内定)
・個人の部　関西学連
・選抜　新潟県　11月19日(金)～21日(日)　亀田総合体育館

一般社団法人 日本学生卓球連盟
2027年度事業計画(案)

2026 年　5　22 日現在

事業名	期日	
FISUワールドユニバーシティゲームズ (2027/韓国・忠清道) 代表選手選考会	2月中旬～下旬	
日学連講習会(中国学連)	未定	
日学連国際強化事業 (WTTツアー参加予定) 韓国ユニバ対応・内定選手参加	未定	
日本リーグ・日学連・高体連合同強化事業	4月9日(金)～11日(日)	**群馬県桐生市 桐生市ガススポーツセンター**
第96回 全日本大学総合卓球選手権大会 (団体の部)	7月14日(水)～17日(土) (内定)	横浜武道館(内定)
FISUワールドユニバーシティゲームズ (2027・韓国忠清道・本戦)	8月1日(日)～12日(木) (卓球競技)	韓国開催 (大田、世宗、など4市1道にて開催)
2027 日本・韓国大学生卓球交流戦	未定	日本開催 開催地未定
第93回 全日本大学総合卓球選手権大会 (個人の部)	未定	関西学連主管
日学連復興支援講習会	未定	
第23回 全日本学生選抜卓球選手権大会	11月19日(金)～21日(日)	新潟県 亀田総合体育館
日学連講習会(北海道学連)	未定	

⑨第2回理事会以後、臨時理事会で承認された「報道の在り方」について

「一般客も含めた指針」を、主将会議で配布し説明した旨、報告した。

今後は、ラボ・ライブ社の事業撤退のため、ライブ配信等について、以下に対応を示す。

→指針は大会毎の主管学連により示すものとする。(日学連と協議後)

⑩ラボ・ライブ社、事業廃止に伴う対応

【これまでの対応】㈱Labo Live 社	【今後の提案】 ㈱ラリーズ 社
・これまで主催する3大会の全試合をライブ配信すること、および団体の部のオーダー交換システム、更に3大会システム協力に対し、年間99万円(税込)で契約し履行してきた。 ・同社は、本事業から今後撤退することとした。 ・これまで、遠隔地が重なった場合でも、協力いただき感謝している。この数年間、コロナ禍より、前任の高橋氏、～後任の雪本社長およびスタッフの皆さん、本当にお世話になりました。	・(団体の部)、(個人の部)、(選抜)の3大会で、準決勝・決勝およびトピックス記事を含め、Raiiys You Tubeチャンネルにて配信ハイライト動画で配信する。 ・大会運営サービスはできません。 ・撮影機材等はRallysが準備します。大掛かりなケーブル配線がないため人員は殆ど不要。 ・上記に対し、日学連からRallysに対し、年間50万円(税込)を支払う。 →Rallysより『日学連の卓球』を盛り上げるために特別協賛コンテンツとして、年間50万円支払う。 →したがって、実質ゼロ円で同時配信権および、取材が容易になるメリットが得られることで、お互い経済的なメリットが得られる。 →大会運営サービスがなくなることについては主管学連の努力が必要になる。

◎基本的に、Rallys社の提案どおり、日学連としてのコンテンツ料50万円いただき、準決勝以降のライブ配信およびハイライト取材を主導的に取り組んでいただき、これに対する媒体配信料として、50万円を支払うものとする。準決勝、決勝の辞退校は、日学連が配信許可および辞退をまとめ、それ以外のハイライト記事については、Rallys社が配信許可対応するものとする。

令和８年６月22日

令和８年度 春季リーグ戦（１・２部、本戦）で試験的に導入されたビデオ判定について

大会審判長：富永 忠男

導入の検討段階では、「監督からの要請があって判定の確認までにかなりの時間がかかるのではないか」、「ビデオカメラが各校１台に限定されているのに効果的な映像が提供できるのか」、「ルール上問題はないのか」、「選手/監督/審判員に周知徹底できるのか」、といった否定的な意見も多くありました。
ビデオ判定要請の対象としては、審判員の主観による判定を必要とする「正規のサービス動作」については除外し、事実の判定に対してのみ競技者あるいは監督からの要請を受けることとしました。

大会期間中の要請件数は合計７件あり、そのほとんどがエッジに触れたかどうかの判定を確認するためのもので、判定を訂正したのが２件ありました。
・５月19日（第２試合）：２件（うち１件判定の訂正）
・５月20日（第３試合）：１件
・５月23日（第６試合）：３件
・５月24日（第７試合）：１件（判定の訂正）

ビデオ判定に関与した審判員の感想としては、「選手やベンチから抗議があった時にビデオ画像を見ることで状況がはっきりするので、判定の訂正がある無しに関わらず良かった。」という意見が多く聞かれました。

関係者全員が不慣れな中でのビデオ判定の導入でしたが、結果的には成功したと思われます。運用に関して改善すべき点も数多くありますが、事例の検証をしながら本格的な導入も視野に入れて継続できればと思っています。

2027年(令和9年)・関東学生卓球連盟・事業日程

関東	日本	事業名	期日	会場
	日	ワールド・ユニバーシティー・ゲームズ・国内予選		
関		歓送迎会		
関		第1回代議員会		リモート開催
関		関東学連・関東高体連合同強化事業		
	日	日本リーグ・日学連・高体連・合同強化事業	4／ 9(金)～11(日)	群馬県桐生市・桐生市ガススポーツセンター
関		コンプライアンス・インティグリティー・反ハラスメント講習会		
関		公認審判講習会		
関		関東新人戦		
関		春季リーグ戦		
		幹事校講習会		リモート開催
		1部リーグ		
			5／22(土)～23(日)	代々木第2体育館
		2部リーグ		
		入替戦		
関		インカレ・関東予選		
関		関東学生選手権		
	日	第96回 全日本大学総合選手権・団体の部(旧・全日本大学対抗)	7／14(水)～17(土)(内定)	関東学連・横浜武道館(内定)
	日	ワールド・ユニバーシティー・ゲームズ	8／ 1(日)～12(木)	韓国
関		関東学生チームカップ		
		〃 ・Cブロック(5・6部)		
		〃 ・Bブロック(3・4部)		
関		全日学・関東予選		
関		関東学生チームカップ		
		〃 ・Aブロック(1・2部)		
関		秋季リーグ戦		
		幹事校講習会		リモート開催
		1部リーグ		
			9／18(金)～19(土)	代々木第2体育館
		2部リーグ		
		入替戦		
	日	第93回 全日本大学総合選手権・個人の部(旧・全日本学生選手権)		関西学連
	日	日韓交流戦		
	日	第23回全日本学生選抜選手権	11／19(金)～21(日)	北信越学連:新潟県・亀田総合体育館
関		会長杯(A・Bブロックとも)		
関		関東学連・創立100周年記念祝賀会	12／上旬(予定)	

↑ ↑
「日」は、日学連関連事業
「関」は、関東学連関連事業

令和８年６月25日
第２回 理事会資料

総務・広報委員会より

以下、報告させていただきます。

1. リーグ戦のライブ配信について（別紙①）

以下の通り実施いたしました。

日　時：令和８年５月23日（土）、24日（日）
会　場：代々木第二体育館
内　容：関東学生卓球リーグ戦（1部：第６戦、第７戦）
※ライブ配信終了後、２週間、継続してアーカイブ配信いたしました。

2. 主催大会における写真ならびに動画の撮影と公開に関する指針について（別紙②）

以下の理由により、令和８年６月版として更新いたします。

1）各チームが記録用として動画撮影をすること等の可否について明文化
2）インカレに向けた「撮影条件」の整備と明文化

3. 日学連経由・毎日新聞社・博報堂からの大会協賛提案について（別紙③）

第１回理事会において継続審議となりました本件について、提案の幹事会社である毎日新聞社との打ち合わせ、関東学生卓球連盟会長、同理事長、関東学生ＯＢ・ＯＧ卓球連盟からのご承諾をいただき、「2026年（令和８年）第58回会長杯争奪卓球大会会長杯」にて協賛を受けること、本日の理事会にてご協議いただきたいと思います。

4. その他

1）関東学生卓球連盟「公式Ｘ（旧 ツイッター）」について

関東学生の直前にＸのアカウントが乗っ取られるという事案が生じました。運営会社に問い合わせたところ、削除・復活とも不可能との回答を得たことから、削除申請と運用停止願を提出のうえ、新しいアカウントを作成いたしました。

2）「取材申込書」の取り扱いについて

関東学生の際、一般メディアの方より「事前に取材の申し込みをしたが、返答がなかった」とのご意見を頂戴しました。今後こうしたことを起こさぬよう、グーグルフォームを活用し、インターネットで受付ならびに確認ができるようにいたします。

以 上

総務・広報委員会　人見 剛
E-MAIL：hit@kokugakuin.ac.jp

別紙①

報 告 書

内　　容： 動画配信（関東学生卓球リーグ戦（1部））
実 施 日： 令和8年5月23日、24日（2日間）
場　　所： 代々木第二体育館
請負会社： 株式会社 Asian Bridge（東京都港区芝3丁目1-15 芝ボートビル 7F）
経　　過： 以下の通り

5月23日（土）

・ 午前8時、代々木第2体育館に集合。学生の設営と同時に作業を開始し、滞りなく終了。動画配信の助勢者は東洋大学、日本体育大学より各2名(他に國學院大學から2名の助勢があり計6名)。設営時におけるトラブルは特になし。
・ 配信後、以下のトラブル等が発生する。
  - 試合開始後、配信遅延が発生（男子4コート）
  - 音声が聞こえない不具合が発生（男子3コート）。
    （原因： 扉の開閉により配線が抜けてしまったため）
  - 画面に表示された試合と異なる試合が配信（男子1・2・4コート）
    （原因： 設定ミスのため、修正にて対処）

5月24日（日）

・ 撤収作業を含め、特段のトラブルはなかった。ただ、ネット工事を担当する方の到着が撤収作業終了後の1時間後という見込みになったため、ネット工事は後日になった。
・

視 聴 数： PV（Page View：ページが表示された回数）　106,406
　　UU（Unique User：訪れた人数の推計）　7,068
　　動画再生回数　29,180

そ の 他： 今回、通信回線が弱く、配信が止まるといったトラブルはなかった。
　　電源ドラムの借用（当初3個予定が当日になって4個、1個は本部で残りは動画配信にて使用）にトラブルはなかった。
　　Sports Bank（https://sports.banklives.com/）に「投げ銭」機能があり、この対応を懸念していたが、今回同機能を利用した者はいなかった。

以 上

別紙②

主催大会における写真ならびに動画の撮影と公開に関する指針【令和８年６月版】

関東学生卓球連盟（以下「本連盟」という。）は、本連盟が主催する大会における写真ならびに動画の撮影と公開について、以下の撮影条件および画像の掲載先、動画の投稿・配信先が定める利用条件に従うことを条件として、公開条件の範囲で行うことを認める。

これにより、選手・監督・コーチ・審判等の大会関係者に限らず、観客個人も本指針を遵守のうえで写真や動画の撮影と公開を許可されることにより、本連盟の主催大会を共に作り上げていくことを策定の目的とする。

1. 選手の肖像権

本連盟が主催する大会に参加する選手の肖像等を使用する権利は、本連盟に帰属する。

2. 取材の申請

競技フロアでの写真ならびに動画の撮影と選手等へのインタビューを希望するメディアならびに大学等の関係者は、大会ごとに本連盟へ事前に取材申請書を提出し、許可を得なくてはならない。

3. 撮影条件

選手等の写真ならびに動画の撮影を希望する者は、本指針に従って自らの責任で撮影する。

(1) 大会関係者以外で、撮影を希望する者は、次の事項を遵守する。

・本連盟指定のビブス等の着用　　・（ボールと同色の）白系の服装を避ける

(2) 以下については禁止する。

・試合進行の妨げとなること　　・撮影辞退を申し出た者を撮影すること(*1)
・フラッシュ機能を使用すること　　・観客席でカメラスタンド（三脚等）を使用すること
・他者の迷惑になること　　・「200 ㎜」を超える望遠レンズを使用すること
・誹謗中傷につながる行為をすること　　・身体の一部を強調したものを撮影すること
・公序良俗に反すること

(3) 選手ならびに所属チームは、次の事項を遵守したうえで、動画を撮影することができる。

・記録用の動画撮影のために、撮影機器を１台のみ使用すること
・ライブ配信用の動画撮影のために、記録用の撮影機器とは別に、撮影機器を１台のみ使用すること（ライブ配信を行う場合には、事前に対戦校からの撮影の許諾を得ること）
・記録用とライブ配信用、撮影機器が２台になる場合には、本連盟より「撮影許可証」の貸与を受け、撮影機器の見える場所に掲示すること

4. 公開条件

選手等の写真ならびに動画の公開を希望する者は、本指針に従って自らの責任で公開する。

(1) 以下については禁止する。

・個人情報を公開すること　　・写真・動画を加工すること
・なりすまし投稿をすること　　・転載・配布すること
・商用・営利目的に使用すること　　・閲覧に対価が必要となる媒体に公開すること
・映り込んだ者を非難すること　　・羞恥や不安を覚えさせること

・特別な許可を得ている場合を除き、YouTube に投稿すること（＊2・3）

（2）SNS においては、指定のハッシュタグ「#関東学生卓球連盟」または「#卓球」をつける。（＊4）

（3）選手ならびに所属チームは、次の事項を遵守したうえで、ライブ配信をすることができる。

・所属チーム及び所属チーム関係者（ＯＢ会・父母等）のみが閲覧可能なライブ配信とすること（ライブ配信を行う場合には、事前に対戦校からの公開の許諾を得ること）

5. その他

本連盟は、写真や動画の投稿、本連盟が定める諸規程その他注意・禁止事項に反する行為により発生したトラブルや事故について、一切責任を負わない。

以　上

【追記】

＊1　撮影辞退を申し出た者への対応について

<table>
<tr><th>区分</th><th>撮影</th><th>公開</th></tr>
<tr><td>「取材申請書」提出者</td><td colspan="2" rowspan="2">写真ならびに動画の撮影と公開の可否は「撮影辞退申込書」に準じる</td></tr>
<tr><td>「取材申請書」未提出者</td></tr>
<tr><td>「撮影辞退を申し出た者」および所属チーム</td><td rowspan="2">写真撮影・動画撮影とも
所属チームの記録用に限り可
※ 動画配信の撮影機器は１台に限る
（2 台進行の場合は 2 台まで可）</td><td rowspan="2">写真公開・動画公開の可否は「撮影辞退申込書」に準じる</td></tr>
<tr><td>「撮影辞退を申し出た者」と対戦する選手および所属チーム</td></tr>
</table>

＊2　以下のメディアに対して、YouTube に投稿することを許可しました。

メディア名：　株式会社ラリーズ（Rallys Inc.）

許 可 期 間：　令和８年４月１日より令和９年３月 31 日まで

＊3　加盟校が運営する公式 YouTube チャンネルに、本連盟が主催する大会における当該加盟校の選手ならびに対戦校の選手等（撮影辞退を申し出た者を除く）の動画を投稿することを許可しました。

＊4　関東学生卓球連盟が主管する日本学生卓球連盟の主催大会においては、指定のハッシュタグを「#日本学生卓球連盟」とします。

別紙③

令和8年6月25日

関東学生卓球連盟
会長　葛西 順一 殿

関東学生卓球連盟
総務・広報委員会　人見 剛

日学連経由・毎日新聞社・博報堂からの大会協賛提案の件（答申）

前回理事会にて継続審議となり、検討の諮問を受けました「日学連経由・毎日新聞社・博報堂からの大会協賛提案の件」につきまして、総務・広報委員会での協議、提案の幹事会社である毎日新聞社との打ち合わせ、関東学生ＯＢ・ＯＧ卓球連盟の内諾を経て、下記の通り答申いたします。

記

一、大会協賛の対象	2026年（令和8年）第58回会長杯争奪卓球大会会長杯
一、協賛会社	理事会の承認を受けてから正式協議
一、協賛金額	理事会の承認を受けてから正式協議
一、協賛会社への協力内容	協賛会社の人材確保（新卒採用等）に係る協力

以　上

（備考）
・2月26日の理事会においては「関東学生卓球リーグ戦」「会長杯」への大会協賛を希望している旨が諮られましたが、来年度、関東学生卓球連盟は100周年を迎える予定であること等を踏まえて、リーグ戦での実施は難しいと判断し、会長杯のみといたしました。
・試験的な実施と捉えると、ＯＢ・ＯＧ連盟が主管する会長杯のほうが望ましいと考えました。
・協賛会社の希望する人材確保に対する協力としては、参加校ならびに参加者の多い会長杯が適切と考えました。